

経営情報の開示 ディスクロージャー

預金の推移はどうですか?

令和5年3月末の預金 残高は、流動性預金、 定期性預金ともに堅 調に推移し、令和4年 3月末比0.05%增加 の3,123億24百万円 となりました。



貸出金の推移はどうですか?

令和5年3月末の貸出 金残高は、事業者の皆 さまの資金繰り支援に 積極的に取り組むなど、 地域への円滑な資金供 給に努めてまいりました 結果、令和4年3月末比 1.36%増加の1,760億 32百万円となりました。

※本資料に掲載の計数は原則として単位未満を切り捨てしています。



収益の状況はどうですか?

令和5年3月末の収益は、本業の収益力を示すコア業務 純益(除く投資信託解約損益)は5億47百万円、経常利 益は2億87百万円、当期純利益は4億3百万円となりまし

単位	:	百万

		令和4年3月末	令和5年3月末
	業務純益	280	409
	コア業務純益 (除く投資信託)	410	547
Ī	経常利益	215	287
	当期純利益	313	403

有価証券の運用状況はどうですか?

有価証券の運用につきましては、安全性・収益 性・流動性の確保を最優先に、分散投資に努め ています。令和5年3月末の時価のある有価証券 の状況は下表のとおりです。

有価証券の時価状況

満期保有目的の債券

単位: 百万円 区分 種 類 時 価 差額 国債 時価が 貸借対照表 地方債 1.099 1,166 67 計上額を 社債 1,779 1,836 56 招えるもの 200 202 2 その他 3,079 3,205 126 小計 国債 貸借対照表 地方債 443 438 △ 4 計ト額を 707 686 △ 20 社債 超えないもの その他 4,106 3.986 △ 120 5,257 小計 5,111 △ 146 合計 8,317 8,337 △ 19

- 注1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。
- 注2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。 注3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めていません。

●市場価格のない株式等及び組合出資金

	単位: 日万円
区 分	令和5年3月期
その他有価証券 非上場株式等	48

●その他有価証券

計上額が 取得原価を 超えるもの	单位			単位・日万円	
# 日本			令和5年3月期		
計上額が 取得原価を 超えるもの 国債	区分	種類		取得原価	差額
取得原価を 超えるもの	貸借対照表	株式	42	36	6
超えるもの 地方債 1,420 1,399 20 社債 3,257 3,222 34 その他 176 175 1 小計 4,897 4,834 63 計上額が 頃券 17,556 18,562 △ 1,005 取得原価を 国債 6,951 7,516 △ 564		債券	4,677	4,622	55
世方債 1,420 1,399 20 社債 3,257 3,222 34 その他 176 175 1 小計 4,897 4,834 63 貸借対照表 計上額が 債券 17,556 18,562 △ 1,005 取得原価を 国債 6,951 7,516 △ 564		国債	_	_	_
その他 176 175 1 小計 4,897 4,834 63 貸借対照表 計上額が 取得原価を 株式 - - - 日債 6,951 7,516 △ 564	超えるもの	地方債	1,420	1,399	20
小計 4,897 4,834 63 貸借対照表 株式		社債	3,257	3,222	34
貸借対照表 計上額が 取得原価を 日債 17,556 18,562 △ 1,005 取得原価を 日債 6,951 7,516 △ 564		その他	176	175	1
計上額が 取得原価を 国債 17,556 18,562 △ 1,005 取得原価を 国債 6,951 7,516 △ 564		小計	4,897	4,834	63
取得原価を 国債 6.951 7.516 △ 564	貸借対照表	株式	_	_	_
国信 0.931 /.310 △ 304		債券	17,556	18,562	△ 1,005
	取得原価を 超えないもの	国債	6,951	7,516	△ 564
地方債 2,453 2,592 △ 139			2,453	2,592	△ 139
社債 8,152 8,453 △ 301		社債	8,152	8,453	△ 301
その他 8,978 10,435 △ 1,456		その他	8,978	10,435	△ 1,456
小計 26,535 28,998 △ 2,462		小計	26,535	28,998	△ 2,462
合計 31,433 33,832 △ 2,399	合計		31,433	33,832	△ 2,399

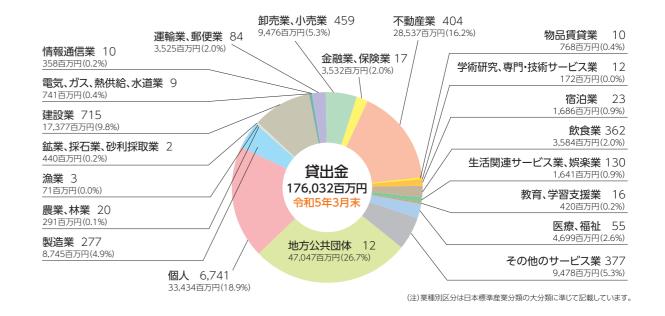
- 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。
- 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
- 注3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めていません。

業種別の貸出金の状況はどうですか?

令和5年3月末の業種別貸出金の状況は下 表のとおりです。これからも地域のお客さ まのニーズにしっかりとお応えできるよう 努めてまいります。

業種別貸出金残高状況

業種別区分 貸出先数



不良債権の状況は どうですか?

令和5年3月末の金融再生法ベースの不 良債権額は51億75百万円、不良債権比 率は、2.89%となりました。当金庫では、 資産の健全性を確保するため厳格な自己 査定を実施し、適正な不良債権処理を行 っています。

不良債権比率



「金融再生法開示債権とその保全状況」

区	分	令和4年3月期	令和5年3月期
破産更生債権及びこれらに	準ずる債権	3,271 百万円	2,998 百万円
危険債権		1,296 百万円	1,691 百万円
要管理債権		643 百万円	484 百万円
三月以上延滞債権		25 百万円	21 百万円
貸出条件緩和債権		617 百万円	463 百万円
小計	(A)	5,211 百万円	5,175 百万円
保全額	(B)	4,589 百万円	4,532 百万円
個別貸倒引当金	(C)	3,120 百万円	2,937 百万円
一般貸倒引当金	(D)	16 百万円	12 百万円
担保·保証等	(E)	1,453 百万円	1,582 百万円
保全率	(B)/(A)%	88.07 %	87.57 %
引当率	((C)+(D))/((A)-(E))%	83.46 %	82.10 %
正常債権	(F)	171,410 百万円	173,594 百万円
総与信残高	(A)+(F)	176,621 百万円	178,769 百万円

○上記の「一般貸倒引当金(D) は、一般貸倒引当金の額のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しています。

安全性はどうですか?

令和5年3月末の自己資本比率は8.23%となりました。信用金庫に 適用される国内基準4.00%を大幅に上回っており、高い健全性を 確保しています。

自己資本比率の算出方法

自己資本比率 _	自己資本額	88億89百万円	×100
(8.23%)	リスク・アセット等	1,079億84百万円	× 100



令和4年3月末 **令和5年3月末**

2 DISCLOSURE

HAKUSAN SHINKIN TOPICS

金沢工業大学 金融リテラシー向上教育動画の作成に協力

令和4年4月1日からの成人年齢引き下げを 受け、学生の金融トラブルの未然防止に向 けた取組みとして、金沢工業大学が学生向 けに教育用動画の制作を行いました。この動 画制作に当金庫も協力し、同校卒業生の本 店営業部職員が出演し、カード支払の種類や リスクなどについて詳しく解説しました。





各地区はくさん会の周年記念行事の開催

令和4年度において、各地区のお客さまによる親睦団体「はくさん会」のうち、 「野々市はくさん会」、「松任はくさん会」、および「美川・川北はくさん会」が 創立50周年、「小松はくさん会」が創立60周年を迎え、記念行事が開催され ました。会員の皆さまのますますのご発展とご健勝を心より祈念申し上げます とともに、金庫としても今後もお取引企業間のネットワークのさらなる深化、 事業発展に資する取組みを積極的に実施してまいります。





野々市はくさん会

美川はくさん会 創立50周年記念式典・祝賀会

美川・川北はくさん会

小松はくさん会

プレミアム1000社の会 会員向けセミナー

顧客組織「プレミアム1000社の 会」の活動の一環として継続開催 している会員向けセミナーは、令和 4年度でのべ54回を数えました。 令和4年10月25日に開催された 第48回セミナーでは、特別講演と して講師に石川県副知事の西垣淳 子氏をお迎えし、「価値起点のデザ イン経営」をテーマにご講演いただ きました。





フードドライブへの取組み

食品ロスの削減と地域貢献の観点から、「フードドライブ」(家庭 で余っている食品を持ち寄り、福祉団体等に提供する活動)の取

組みを前年度に引き続き実施しま した。ご提供いただいた食品は、 令和4年11月25日に石川県社会 福祉協議会へ寄贈しました。



県信保女性支援チーム 「エクート」との合同研修会の開催

令和4年11月22日に、女性職員の融資業務スキル向上を目的

に、石川県信用保証協会女性支 援チーム「エクート」との合同研修 会を開催し、職員11名が案件審 査や創業支援、事業計画策定のポ イント等について学びました。



SDGs私募債受託 津幡小学校に体育用品寄贈

当金庫では、令和4年6月よりSDGs私募債の取扱い を開始し、その第1号として株式会社ハクトー様が発 行した私募債を引き受けております。SDGs私募債の 取組みの一環として、令和4年12月12日に当金庫が 受け取る手数料の一部と同社の寄付を合算し、津幡 小学校に跳び箱とマットを寄贈しました。



子どもと未来の能美環境フェスタ2022への参加

令和4年12月11日に、能美市が主催する標記の環 境イベントに能美地区3店舗の職員が参加し、お金 にまつわるクイズを子どもたちに出題したり、当金 庫の環境保護への取組みを紹介したりしました。



JICA北陸との業務連携・協力に関する覚書の締結

当金庫は、お取引先が持つ製品や技術を、JICA 北陸を通じて途上国の課題解決に役立てること を目的に、令和5年3月10日にJICA北陸と企業 の海外展開を支援するための業務連携覚書を締 結しました。







